

豪雨災害における避難について

豪雨時の避難は、タイミングや災害の進展状況によって、一律に市指定の避難所に避難すれば良いというものではありません。災害発生をイメージして、自分が避難すべき場所やタイミングをあらかじめ確認しておきましょう。

豪雨災害

洪水

浸水想定区域・浸水深の確認 (P7~8参照)
避難先の確保
(危険区域外の親戚、知人に事前の依頼)
避難経路の確認

大雨警報や河川水位の情報、市から発令される避難情報を収集

浸水前の早い段階で浸水予想区域外に避難することが最も安全



土砂災害

危険箇所の確認 (P27以降確認)
避難先の確保
(危険区域外の親戚、知人に事前の依頼)
避難経路の確認

大雨警報や土壌雨量指数、雨の降り方などの情報を収集・土砂災害の予兆現象に注意

危険区域外への避難

水平避難

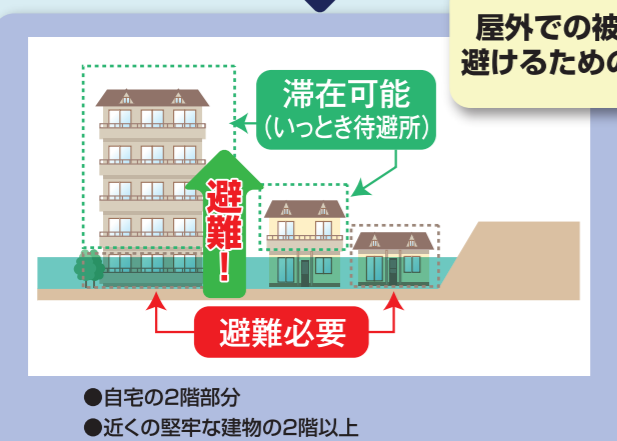
風雨が強まる前の早い段階で土砂災害の危険区域外に避難することが最も安全



情報収集により、早めに危険区域から出る事が大原則ですが、浸水が始まったり、風雨が強まったりした中、屋外に出ることは大変危険です

屋外での被災を避けるための避難

直上避難



豪雨に関する情報収集について

気象情報の収集手段には様々なものがあります。停電などを想定して、複数の伝達手段を確保しておきましょう。

◎テレビを使った情報収集



テレビのリモコンのdボタンを押すとデータ放送が閲覧できます。市内の10分ごとの降水量や発表されている注意報・警報、避難所の開設状況などが表示されます。テレビ局によって表示内容が異なりますので、平時からご確認ください。

◎同報無線を使った情報収集



大雨警報・土砂災害警戒情報・大雨特別警報等が発令された場合、全国瞬時警報システムにより瞬時に同報無線放送を行います。豪雨時は雨音で聞き取りにくくなるのが想定されます。同報無線の放送内容を携帯電話等のメールで受信できる「同報無線メール」の登録や放送内容を自宅で聞くことができる「防災ラジオ」を準備しておきましょう。

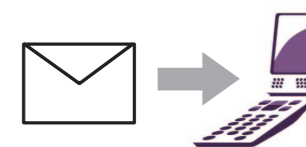
防災ラジオ



ラジオエフ(FM84.4)では、富士・富士宮地域に密着した災害情報を聞くことができます。



同報無線メール



同報無線の放送内容(火災以外)をメールで受信することができます。下記のアドレスに件名や内容を入れずにメールを送信し、送られてくるメールに従って登録作業をしてください。

★同報無線情報登録用メールアドレス

fuji.musen@mpme.jp

※迷惑メールフィルターをかけている場合、ドメイン名「city.fuji.shizuoka.jp」からのメール受信をあらかじめ許可してください(@は付けずに登録してください)。



◎パソコンを使った情報収集

静岡県土木総合防災情報「サイボスレーダー」

<http://sipos.shizuoka2.jp/>



静岡県の気象情報、雨量、河川水位、観測地点のライブカメラ映像など

富士市 防災気象情報サービス

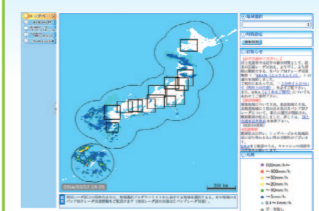
<http://otenki.city.fuji.shizuoka.jp/>



市内の気象情報、雨量や河川水位の観測情報

国土交通省 [XRAIN XバンドMPレーダー雨量情報]

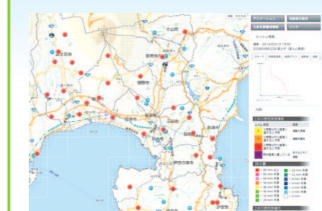
<http://www.river.go.jp/xbandaradar/>



250m四方の雨量(1分間隔)

静岡県 「土砂災害警戒情報」

<http://www.gis.pref.shizuoka.jp?mp=9004-1&>



土壌雨量指数、土砂災害危険度